

麦と兵隊

作詩 藤田まさと

作曲 大村能章

0 / 5

□□□□□

1 「徐州徐州と人馬は進む徐州居（い）よいか住みよいか」
洒落（しゃれ）た文句に振り返りや
お国訛（なまり）のおけさ節
髯（ひげ）が微笑（ほほえ）む麦畑

2 戦友（とも）を背にして道なき道を 往けば戦野は夜の雨
「すまぬすまぬ」を背中に聞けば
「馬鹿を言うな」とまた進む
兵の歩みの頼もしさ

3 腕をたたいて遙かな空を仰ぐ瞳に雲が飛ぶ
遠く祖国を離れ来てしみじみ知った祖国愛
戦友（とも）よ来て見よあの雲を

4 眼（まなこ）ひらけば砲煙万里鉄の火焰（ほのお）の狂う中
夕陽ゆらゆら身に浴びて独り平和の色染める
麦の静けさ逞（たくま）しさを

5 往けど進めど麦また麦の波の深さよ夜の寒さ
声を殺して黙々と影を落として肅々（しゅくしゅく）と
兵は徐州へ前線へ

麦と兵隊

作詩 藤田まさと

作曲 大村能章

1 / 5



1

徐州徐州と人馬は進む

徐州居(い)よいか住みよいか

洒落(しゃれ)た文句に

振り返りゃ

お国訛(なまり)のおかげさ節

髯(ひげ)が

微笑(ほほえ)む麦畑

麦と兵隊

作詩 藤田まさと

作曲 大村能章

2

戦友（とも）を背にして

道なき道を往けば

戦野は夜の雨

「すまぬすまぬ」を

背中に聞けば

「馬鹿を言うな」と

また進む

兵の歩みの頼もしさ



麦と兵隊

作詩 藤田まさと

作曲 大村能章

3

腕をたたいて遥かな空を
仰ぐ瞳に雲が飛ぶ
遠く祖国を離れ来て
しみじみ知った祖国愛
戦友(とも)よ
来て見よあの雲を

麦と兵隊

作詩 藤田まさと

作曲 大村能章

4

眼(まなこ)ひらけば

砲煙万里鉄の

火焰(ほのお)の狂う中

夕陽ゆらゆら身に浴びて

独り平和の色染める

麦の静けさ

逞(たくま)しなり



麦と兵隊

作詩 藤田まさと

作曲 大村能章

5

往けど進めど麦また麦の
波の深さよ夜の寒さ
声を殺して黙々と
影を落として
粛々(しゅくしゅく)と
兵は徐州へ前線へ